



熊本県の金融経済概観

(2020年6月4日)

1. 概況

熊本県内の景気は、新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響により、厳しい状態となっている。先行きについても、当面、厳しい状態が続くとみられる。

最終需要面をみると、個人消費は、減少している。この間、観光は、極めて厳しい状態となっている。住宅投資は、弱い動きとなっている。また、公共投資は、横ばい圏内で推移している。設備投資は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けつつも、高水準を維持している。

生産面をみると、弱い動きとなっている。

雇用・所得面をみると、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、弱めの動きとなっている。

この間、4月の消費者物価指数（熊本市、生鮮食品を除く総合、前年比）は▲0.6%と、40か月振りに下落した。

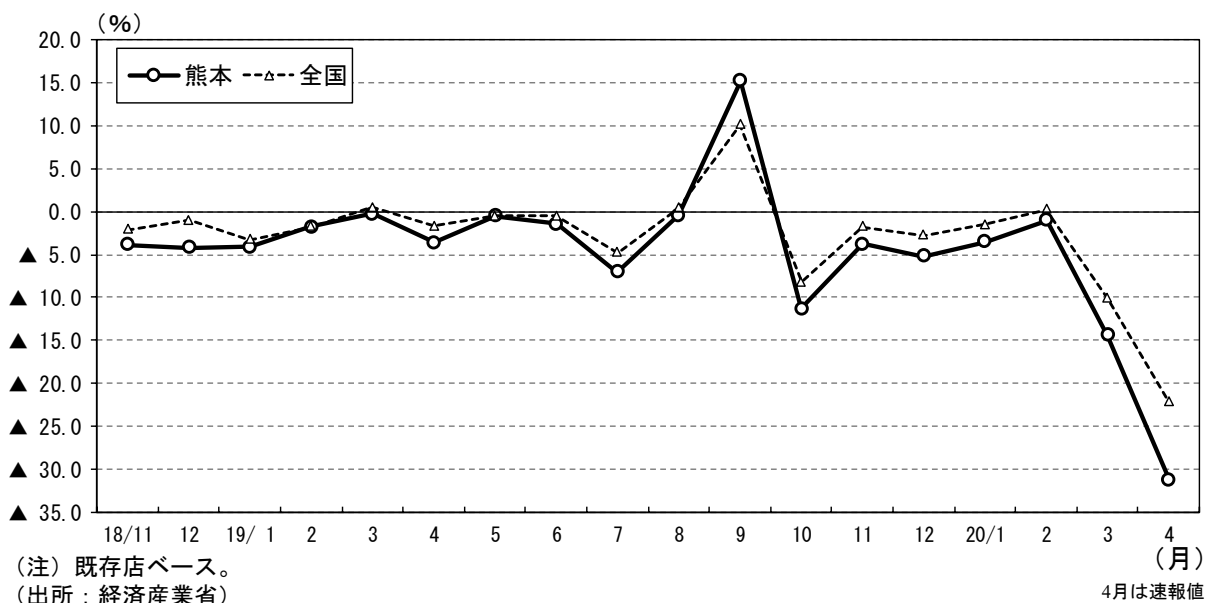
2. 個人消費

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、減少している。

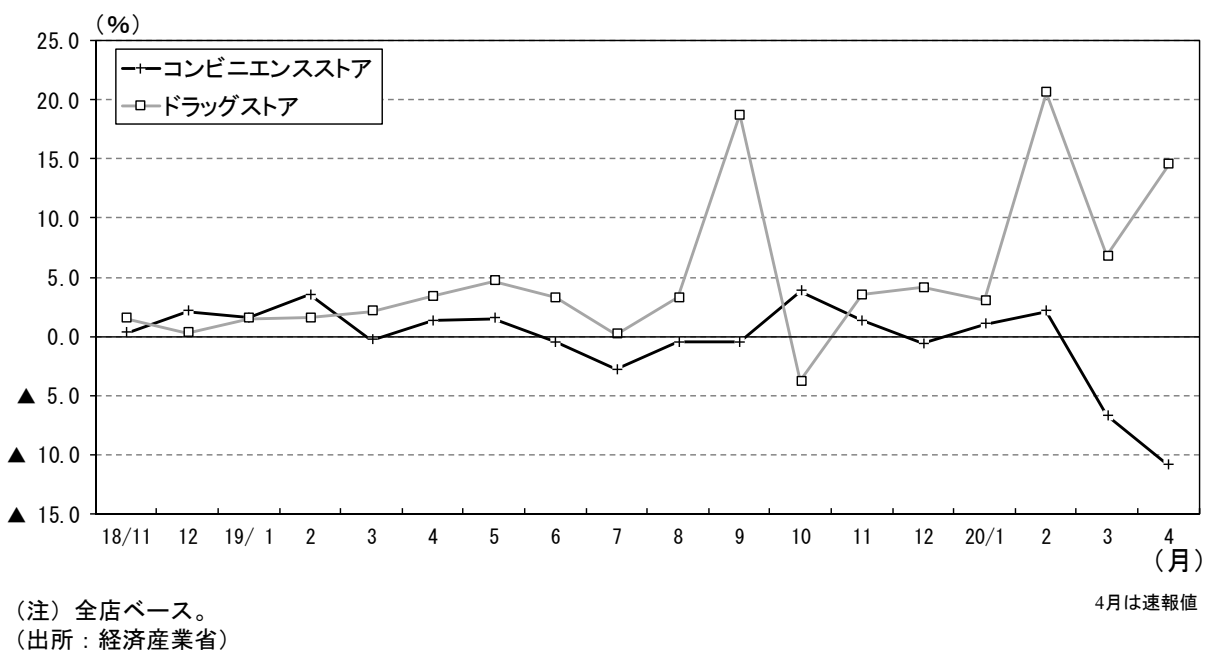
4月の百貨店・スーパー販売額は、来店客数の減少や臨時休業の実施から前年を下回った。4月の乗用車の新車登録台数（含む軽）は、来店客数の減少や営業の自粛の影響から前年を下回った。4月の家電販売額は、来店客数の減少や営業の自粛の影響から前年を下回った。

観光は、極めて厳しい状態となっている。

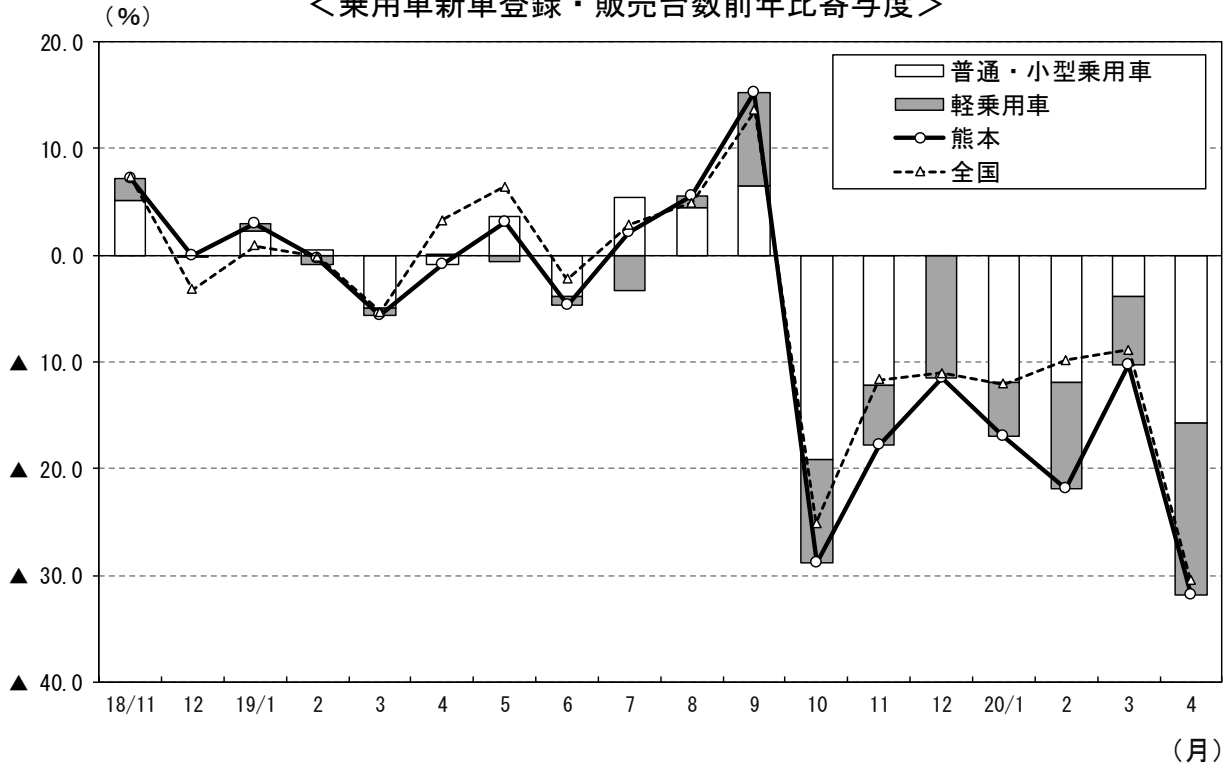
＜百貨店・スーパー販売額前年比＞



(参考) ＜コンビニエンスストア・ドラッグストア販売額（熊本）前年比＞

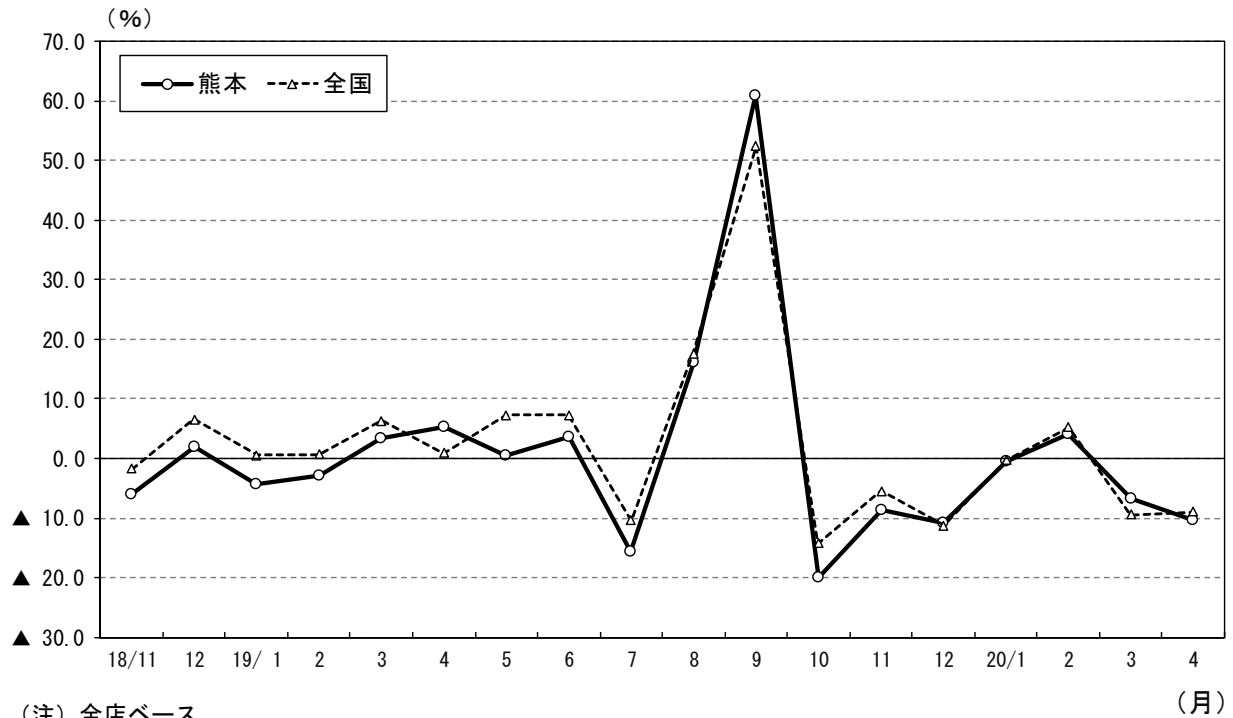


＜乗用車新車登録・販売台数前年比寄与度＞



(出所：九州運輸局熊本支局、熊本県軽自動車協会、日本自動車販売協会連合会)

＜家電大型専門店販売額前年比＞



(注) 全店ベース。
(出所：経済産業省)

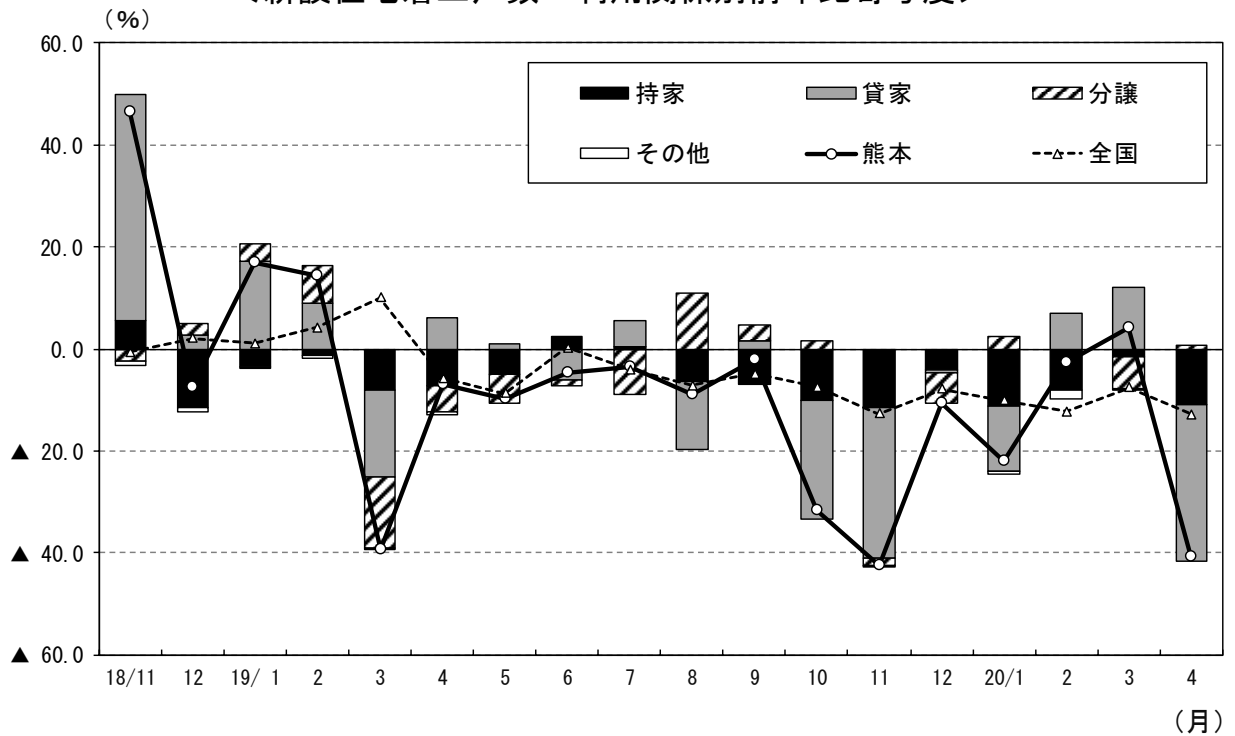
4月は速報値

3. 住宅投資

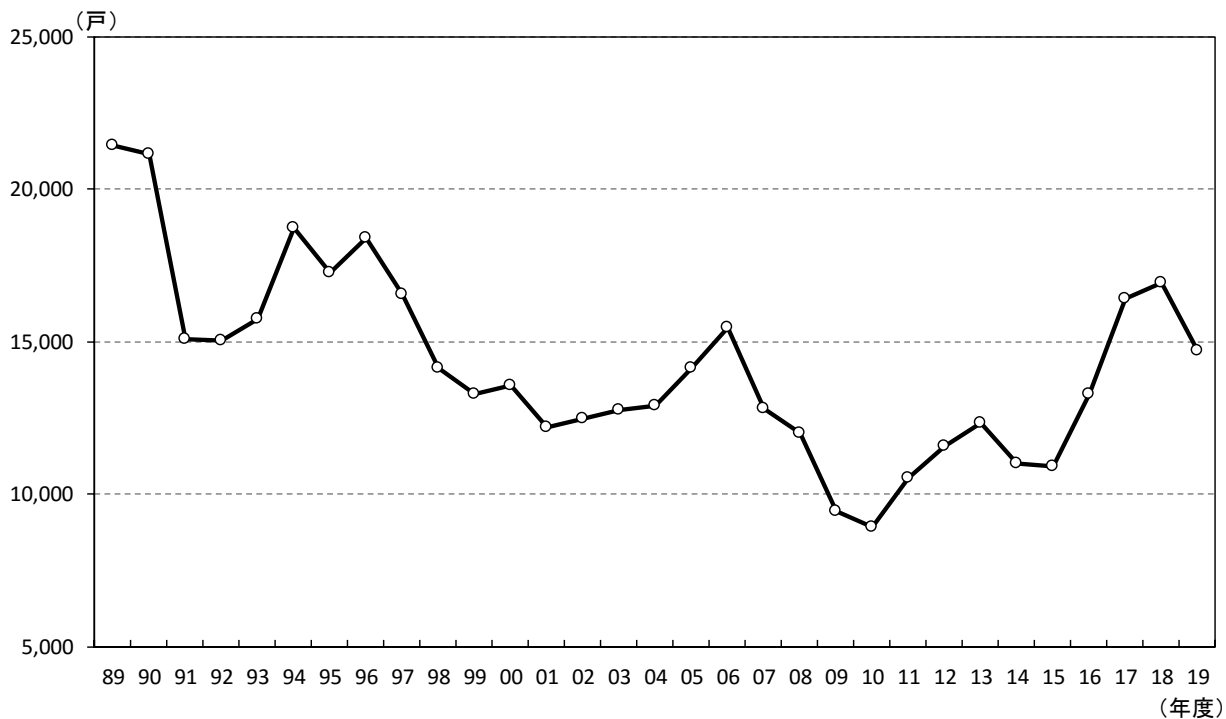
住宅投資は、弱い動きとなっている。

4月の新設住宅着工戸数は、貸家の減少により、前年を下回った（4月：前年比▲40.9%）。

＜新設住宅着工戸数・利用関係別前年比寄与度＞



＜新設住宅着工戸数（年度ベース）＞



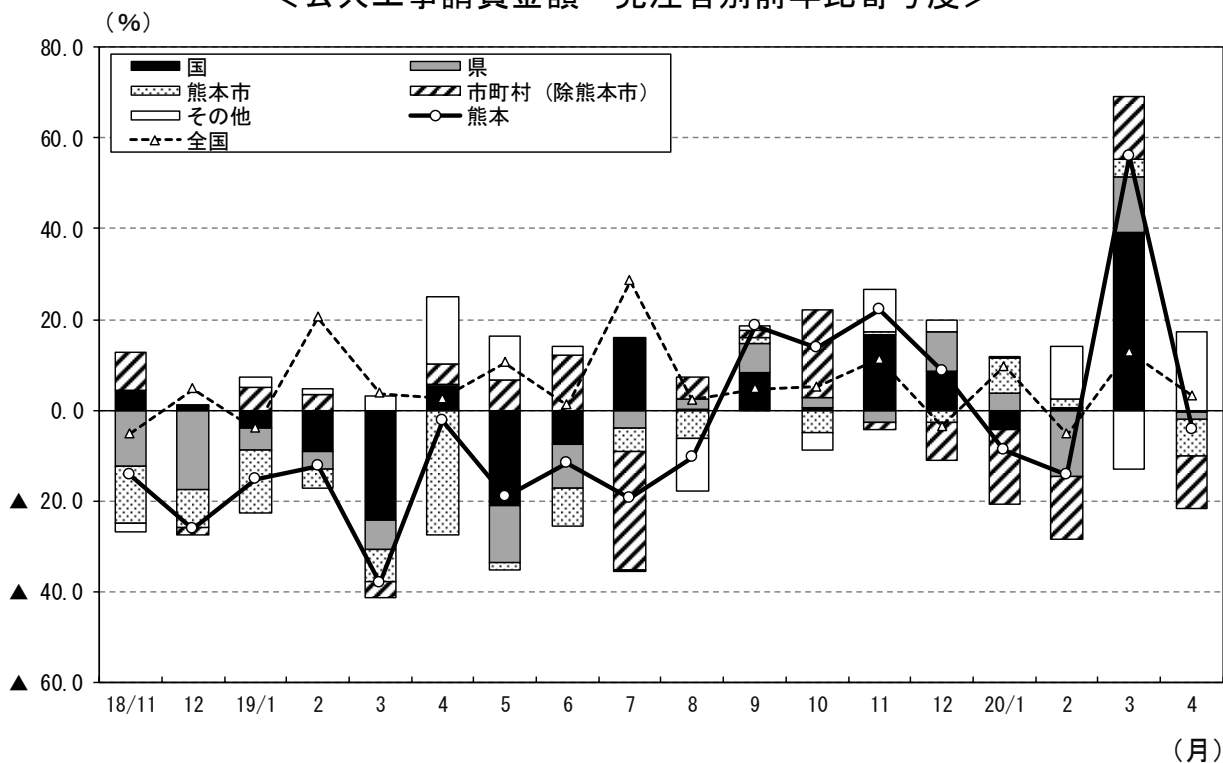
(出所：国土交通省)

4. 公共投資

公共投資は、横ばい圏内で推移している。

4月の公共工事請負金額は、熊本市やその他市町村を中心に、前年を下回った（4月：前年比▲4.2%）。

＜公共工事請負金額・発注者別前年比寄与度＞



＜公共工事請負金額（年度ベース）＞

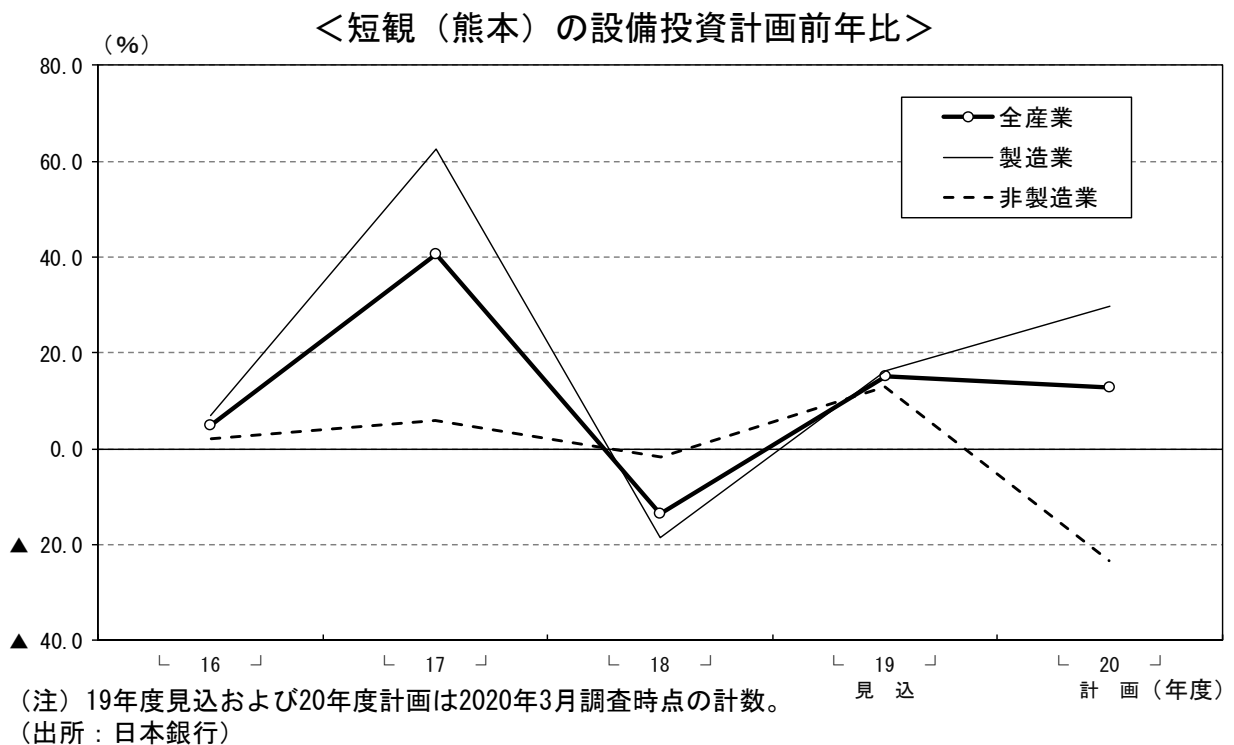
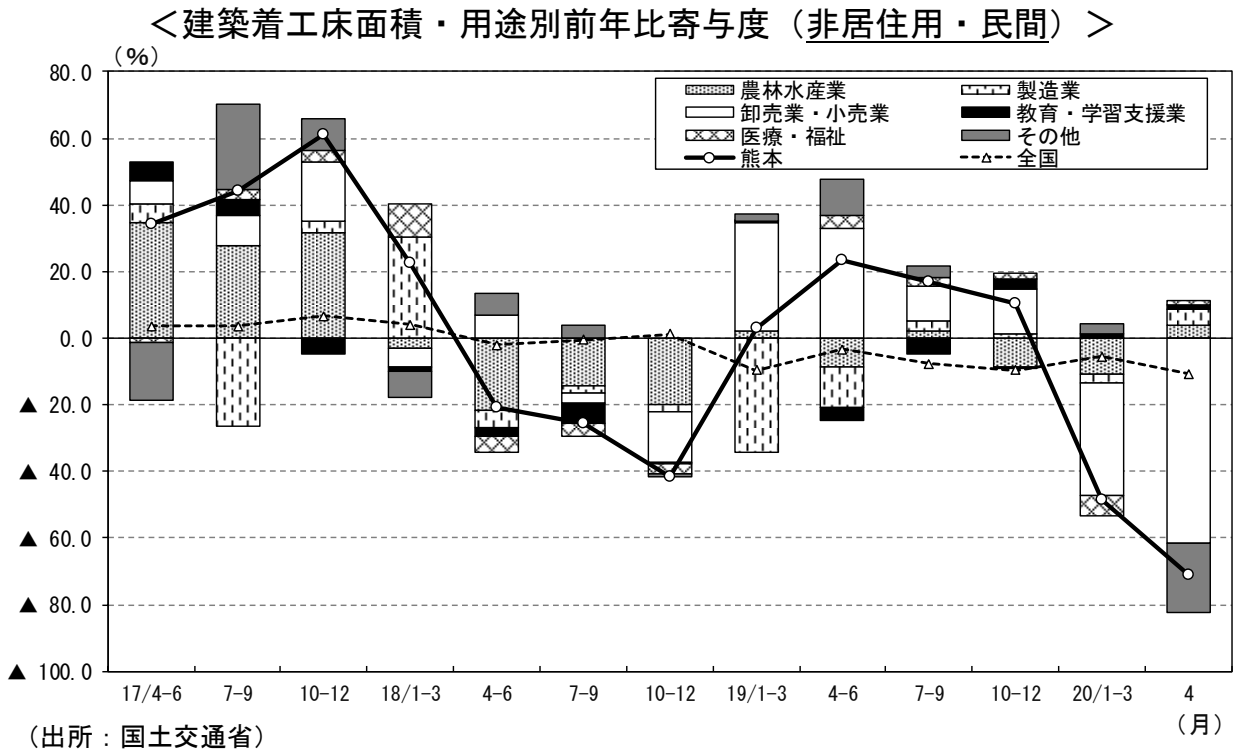


(出所：西日本建設業保証、東日本建設業保証)

5. 設備投資

設備投資は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けつつも、高水準を維持している。

4月の建築着工床面積（非居住用・民間）は、卸売業・小売業を中心に、前年を下回った（4月：前年比▲71.1%）。

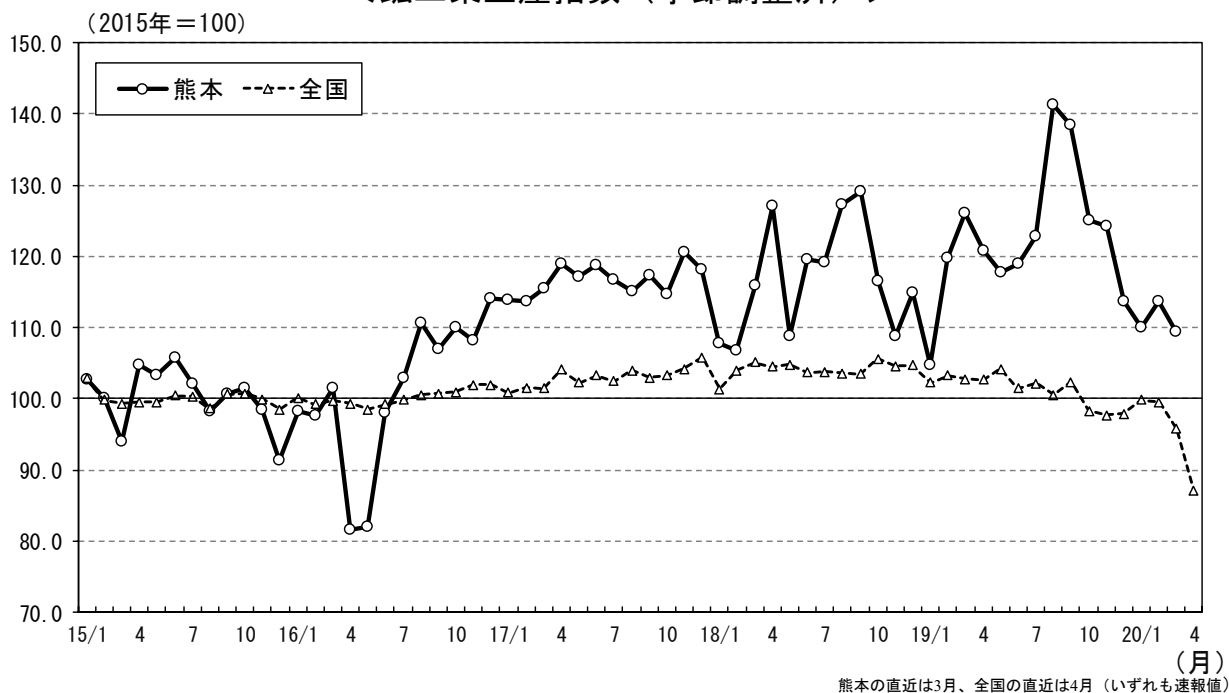


6. 生産

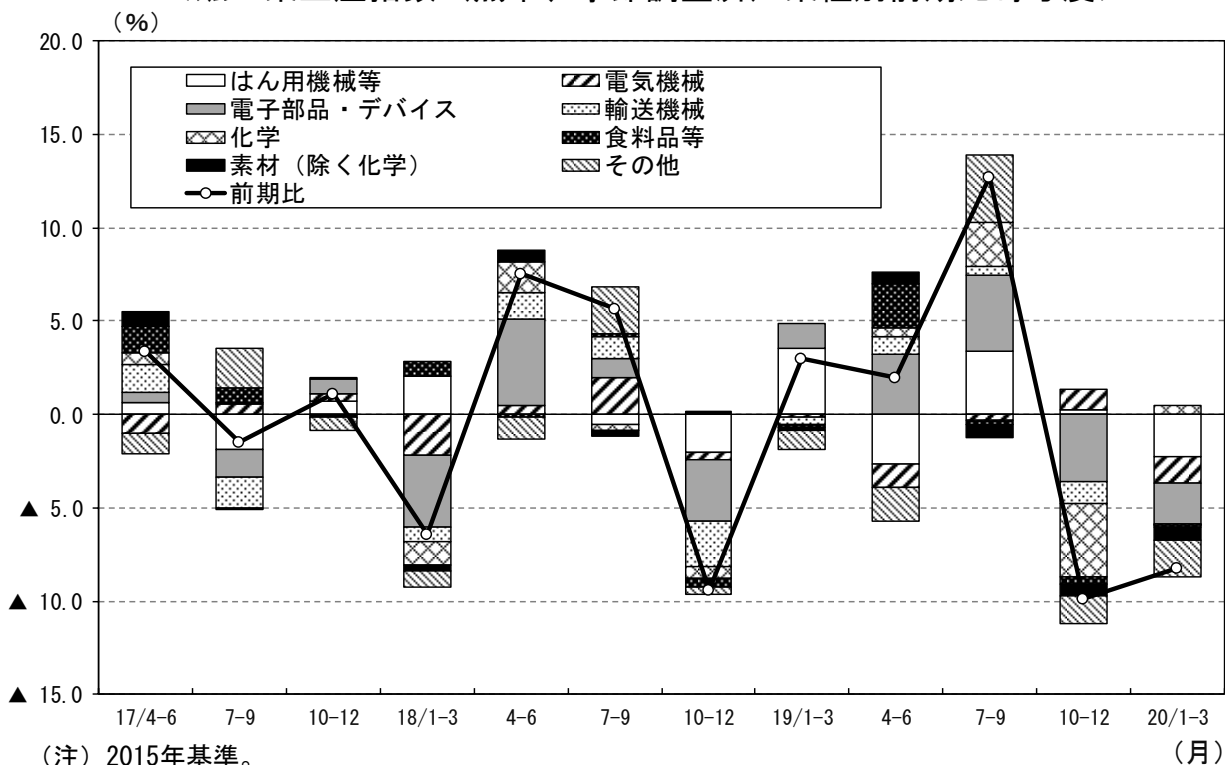
生産面をみると、弱い動きとなっている。

3月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、「化学」を中心に、前月を下回った（3月：前月比▲3.7%）。

＜鉱工業生産指数（季節調整済）＞



＜鉱工業生産指数（熊本、季節調整済）業種別前期比寄与度＞

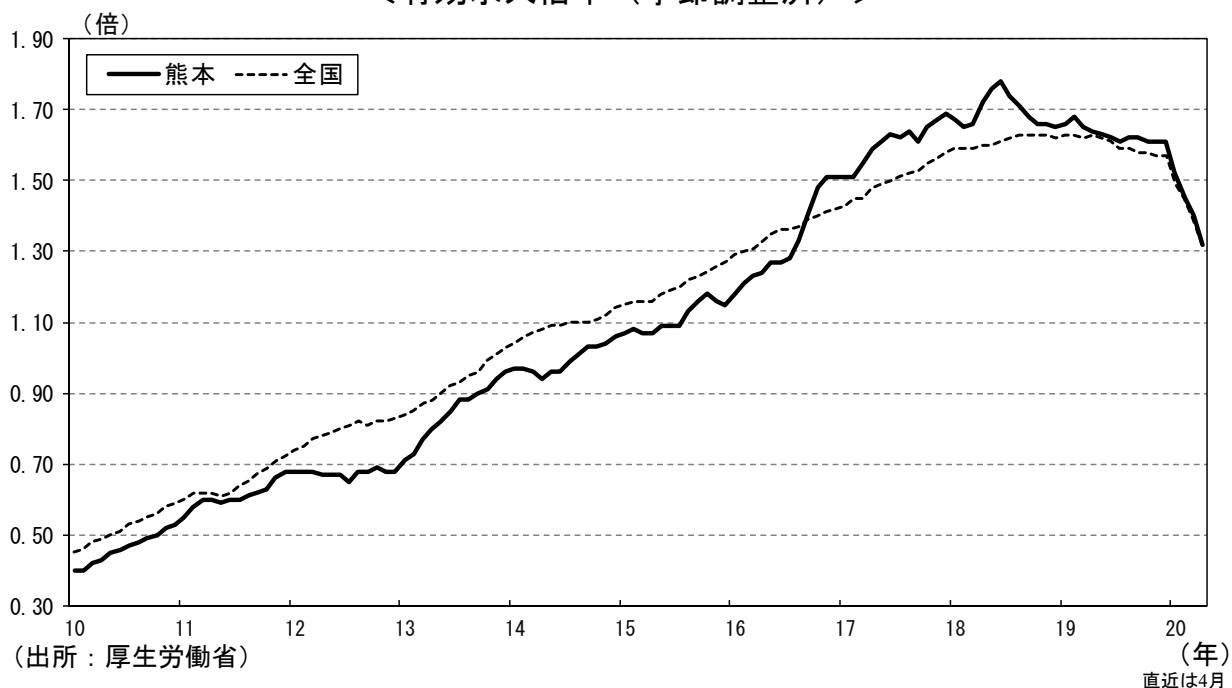


7. 雇用・所得

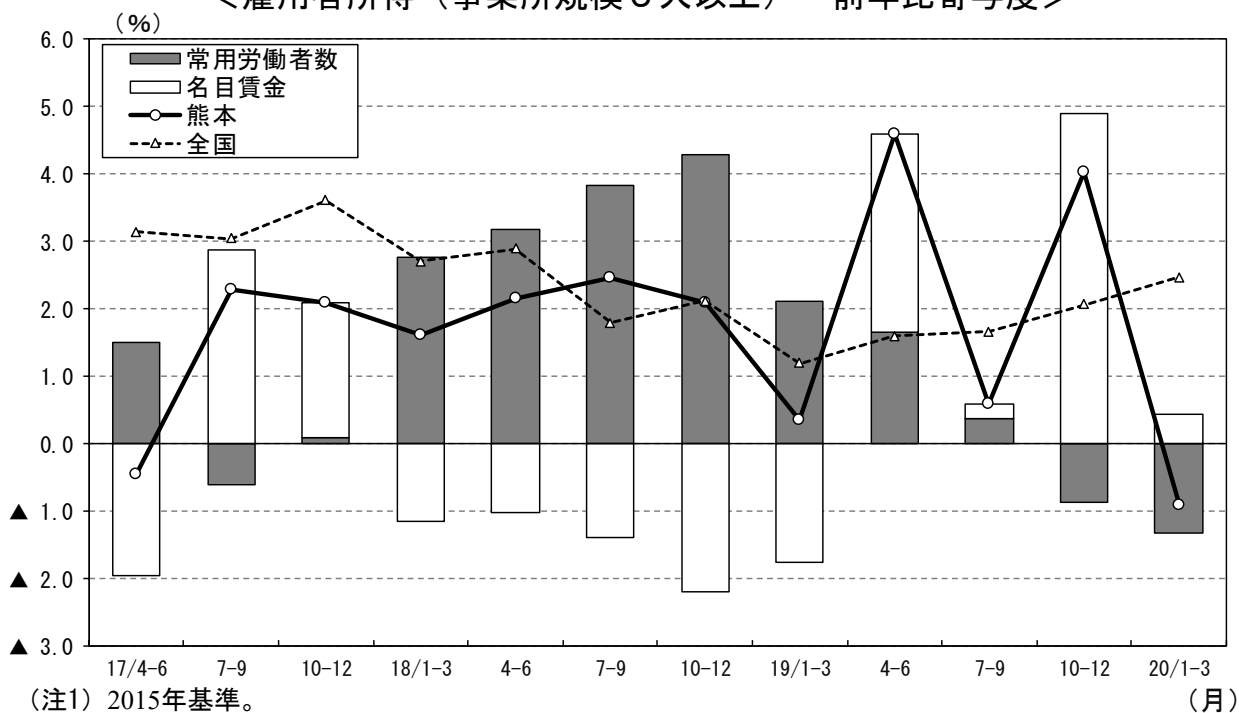
雇用・所得面をみると、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、弱めの動きとなっている。

4月の熊本県の有効求人倍率（季節調整済）は、1.32倍と4か月連続で低下した。

＜有効求人倍率（季節調整済）＞



＜雇用者所得（事業所規模5人以上）・前年比寄与度＞



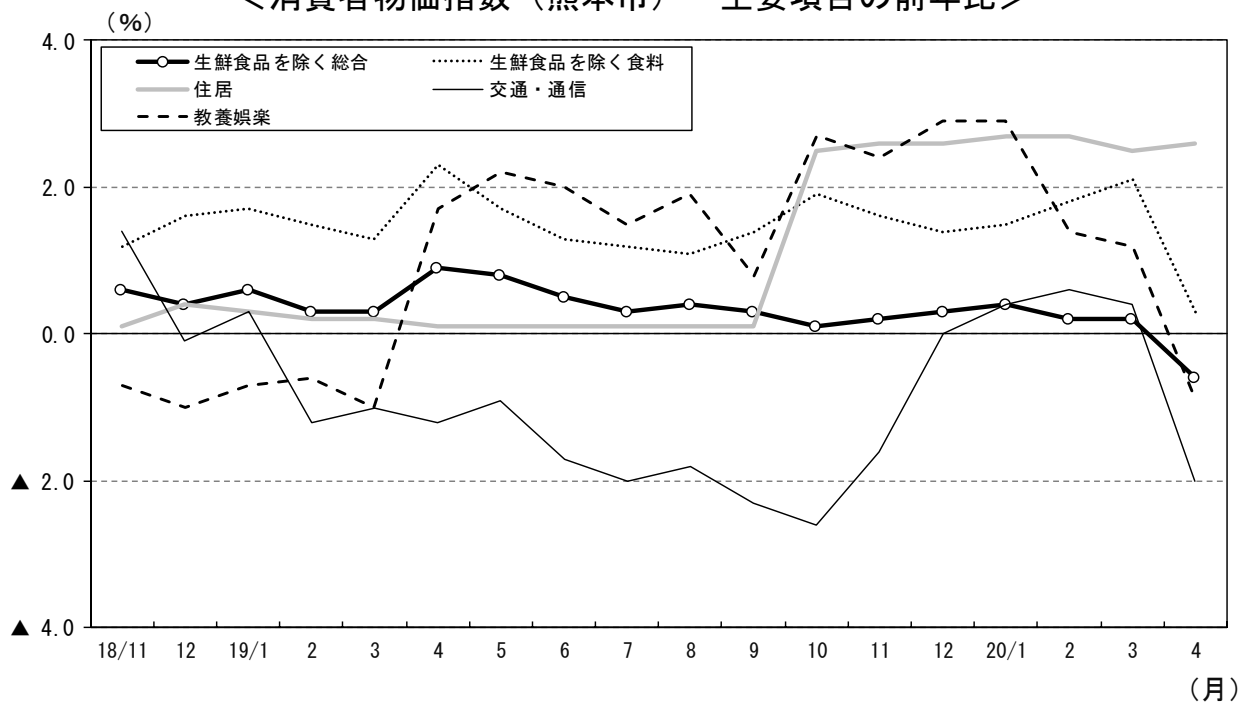
8. 消費者物価

4月の消費者物価指数（熊本市、生鮮食品を除く総合、前年比）は、▲0.6%と、40か月振りに下落した。

＜消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）・前年比＞



＜消費者物価指数（熊本市）・主要項目の前年比＞



（注）2010年12月までは2005年基準、2011年1月～2015年12月は2010年基準、2016年1月以降は2015年基準。

（出所：総務省）

9. 預金・貸出金、貸出約定平均金利

4月の預金（実質預金＋譲渡性預金）動向をみると、個人預金や法人預金を中心に前年を上回った（前年比：熊本県＋1.8%、全国＋4.2%）。

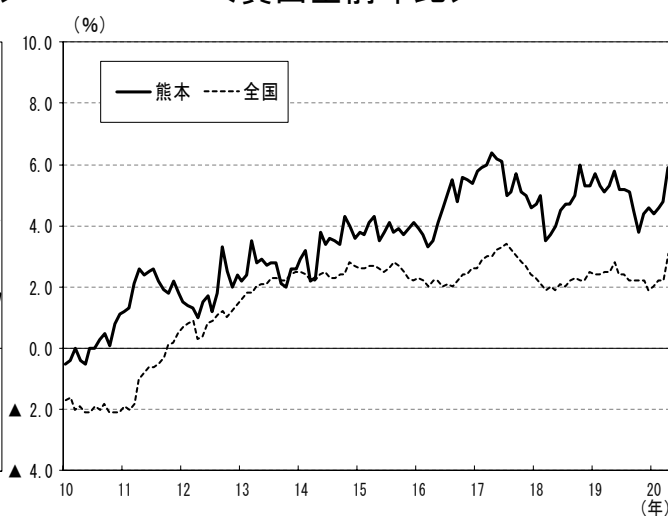
貸出金は、引き続き大きく伸びている（同：熊本県＋5.9%、全国＋3.1%）。内訳をみると、個人向けは、住宅ローンを中心に増加している。法人向けは、新型コロナウイルス感染症に伴う資金需要がみられている。

貸出約定平均金利（総合、ストックベース）は、1.044%と前月を上回った。

＜預金（実質預金＋譲渡性預金）前年比＞



＜貸出金前年比＞

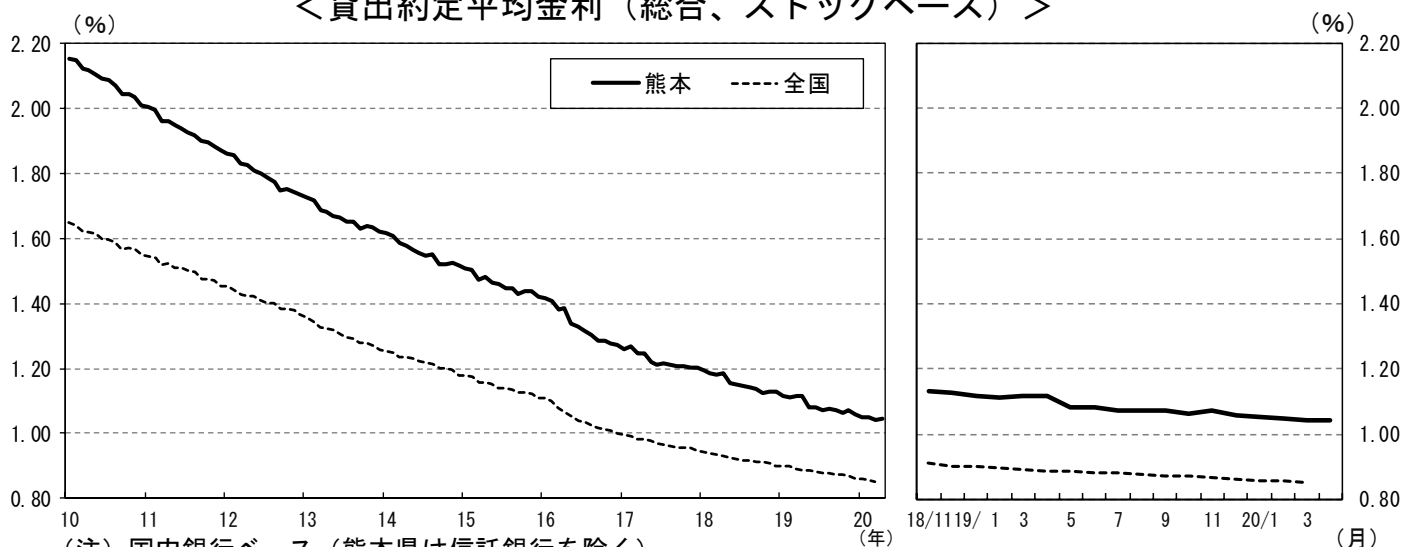


直近は4月（全国は速報値）

（注1）実質預金＝表面預金－切手手形。

（注2）熊本県は、預金・貸出金ともに銀行（ゆうちょ銀行を含まない）・信用金庫・信用組合の合計で、末残ベース。全国は預金が3業態（都銀・地銀・地銀Ⅱ）計、貸出金が国内銀行計で、いずれも平残ベース。

＜貸出約定平均金利（総合、ストックベース）＞



（注）国内銀行ベース（熊本県は信託銀行を除く）。

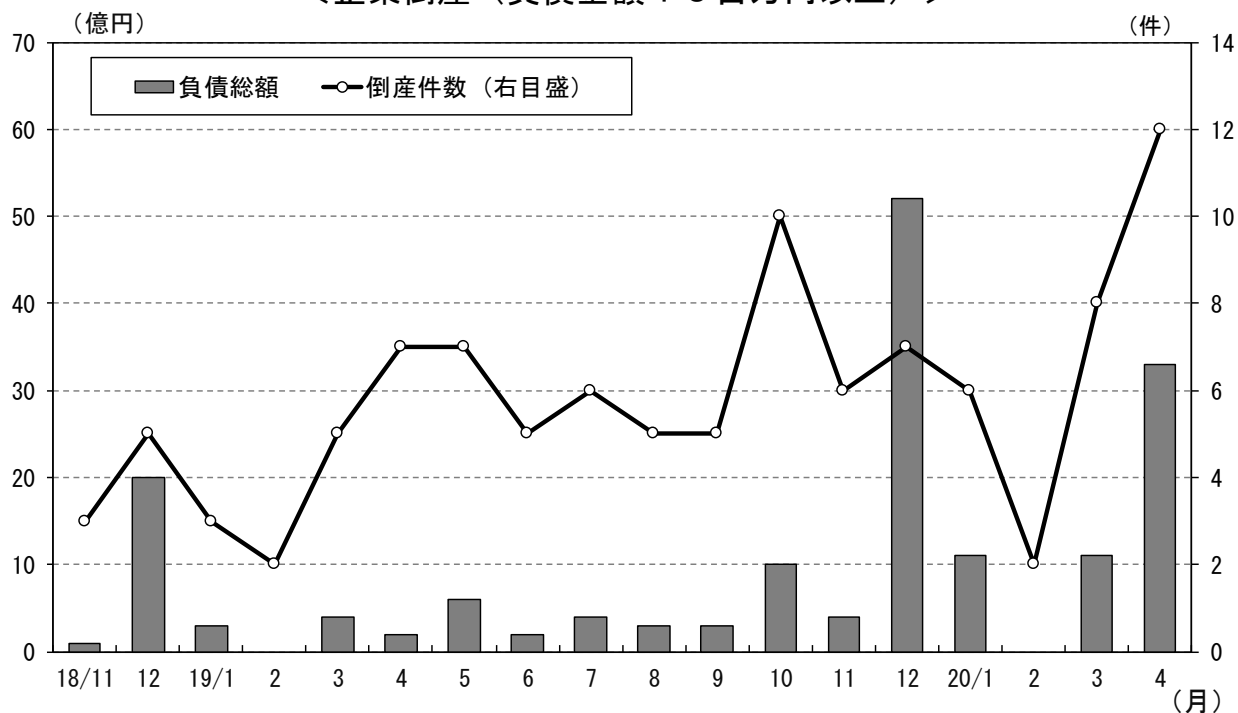
（出所：日本銀行、日本銀行熊本支店）

熊本の直近は4月、全国の直近は3月

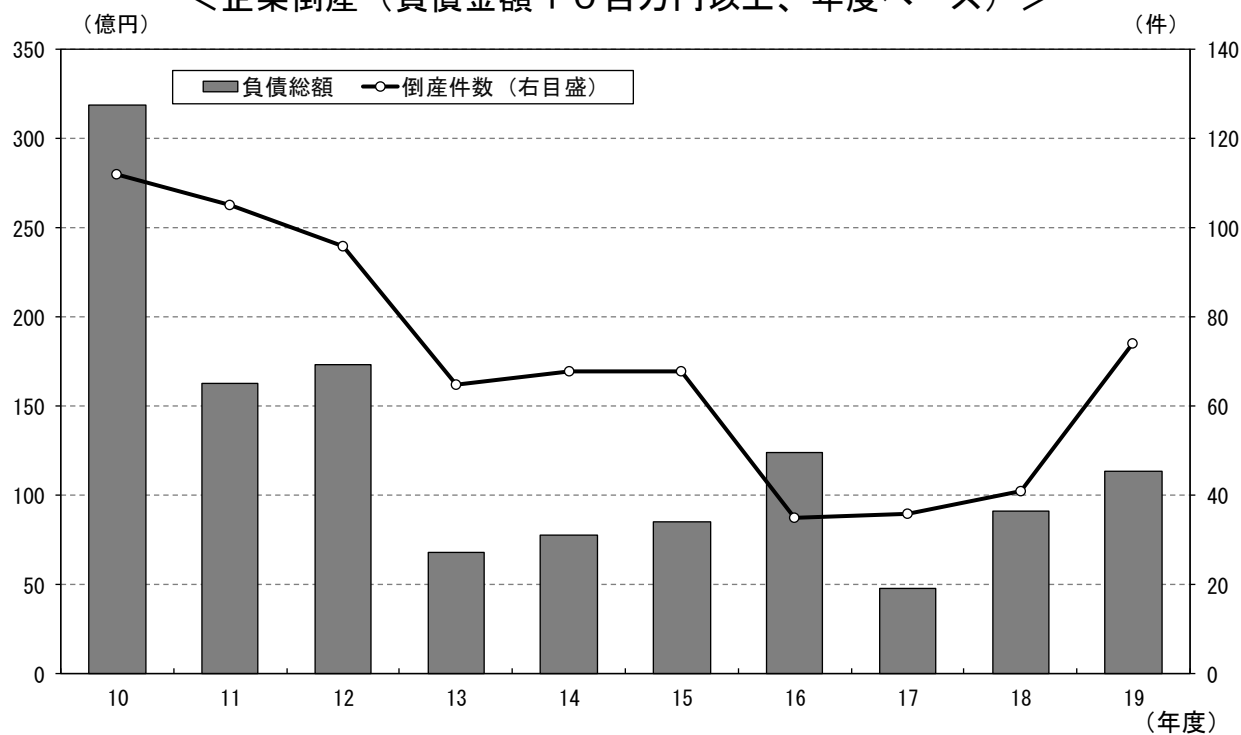
10. 企業倒産

4月の企業倒産（負債金額10百万円以上）は、件数、負債総額ともに前年を上回った。

＜企業倒産（負債金額10百万円以上）＞



＜企業倒産（負債金額10百万円以上、年度ベース）＞



(出所：東京商工リサーチ)

以 上